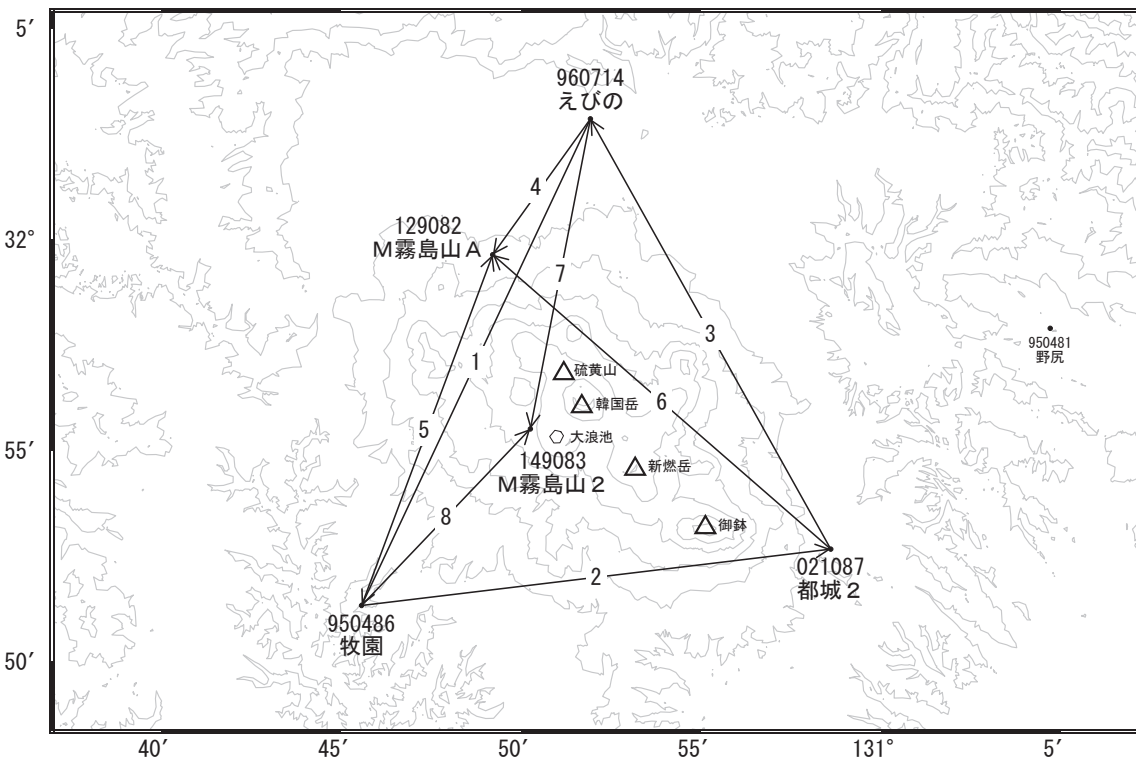


# 霧島山周辺の地殻変動

—GEONET(電子基準点等)による連続観測結果—

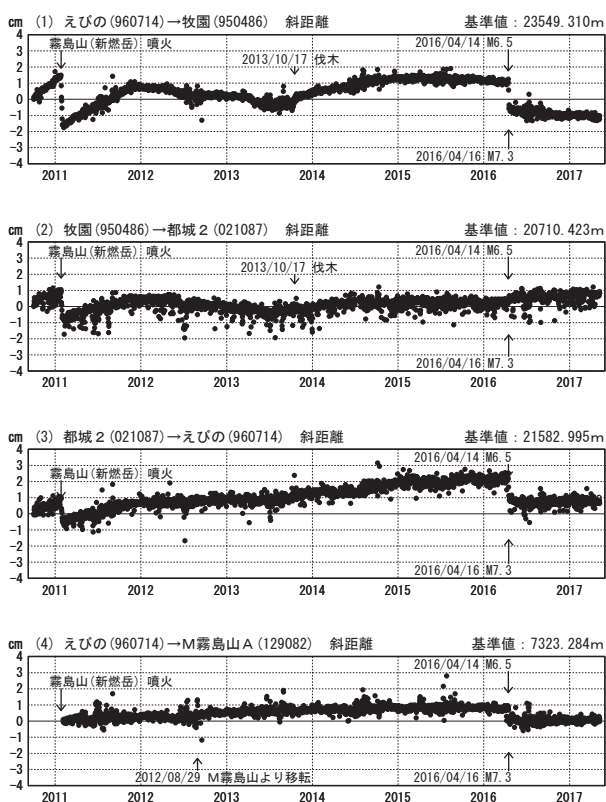
顕著な地殻変動は観測されていません。

霧島山周辺 GNSS連続観測基線図



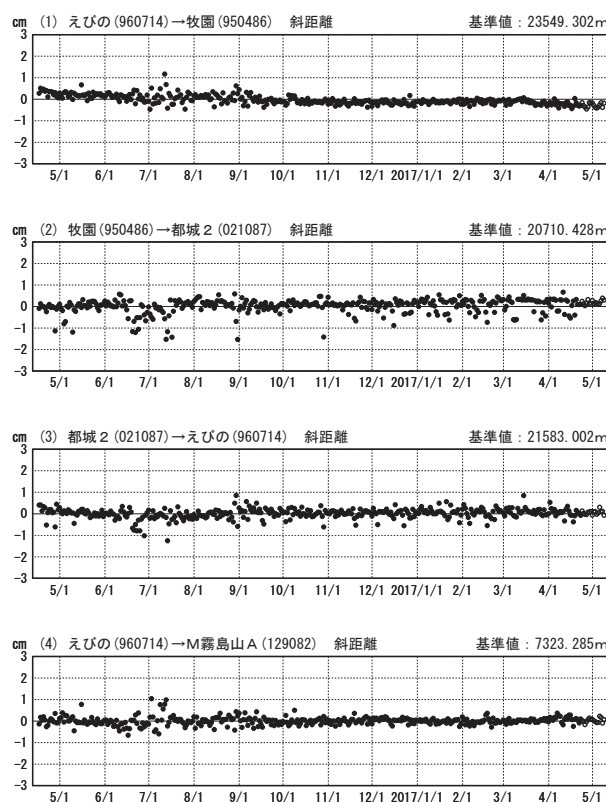
基線変化グラフ

期間：2010/10/01～2017/05/08 JST



基線変化グラフ

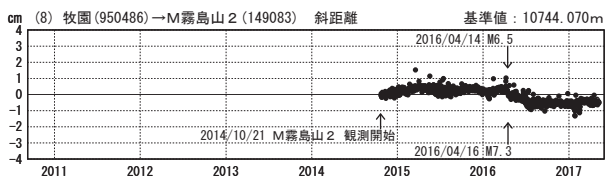
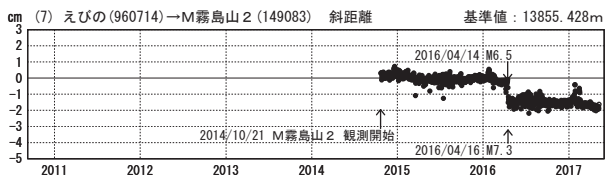
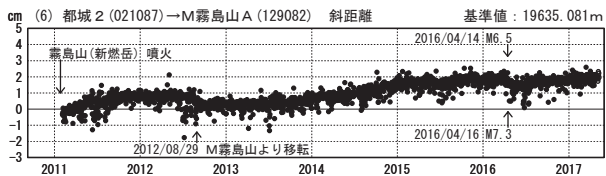
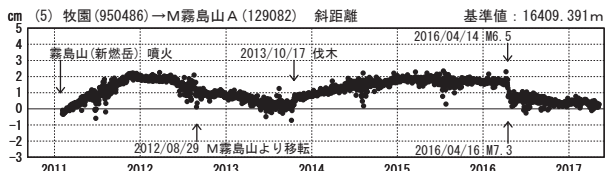
期間：2016/04/16～2017/05/08 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

### 基線変化グラフ

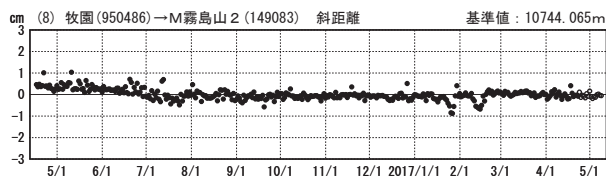
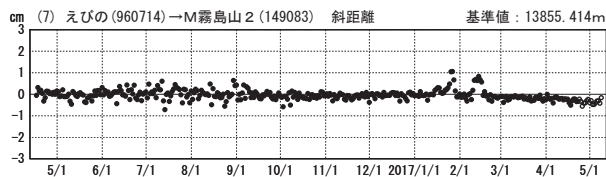
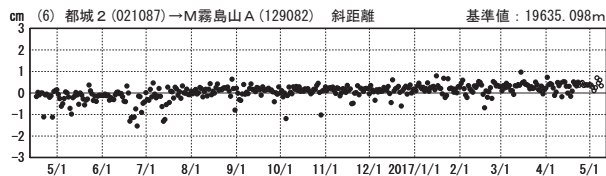
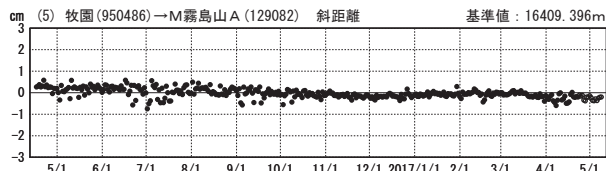
期間：2010/10/01~2017/05/08 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

### 基線変化グラフ

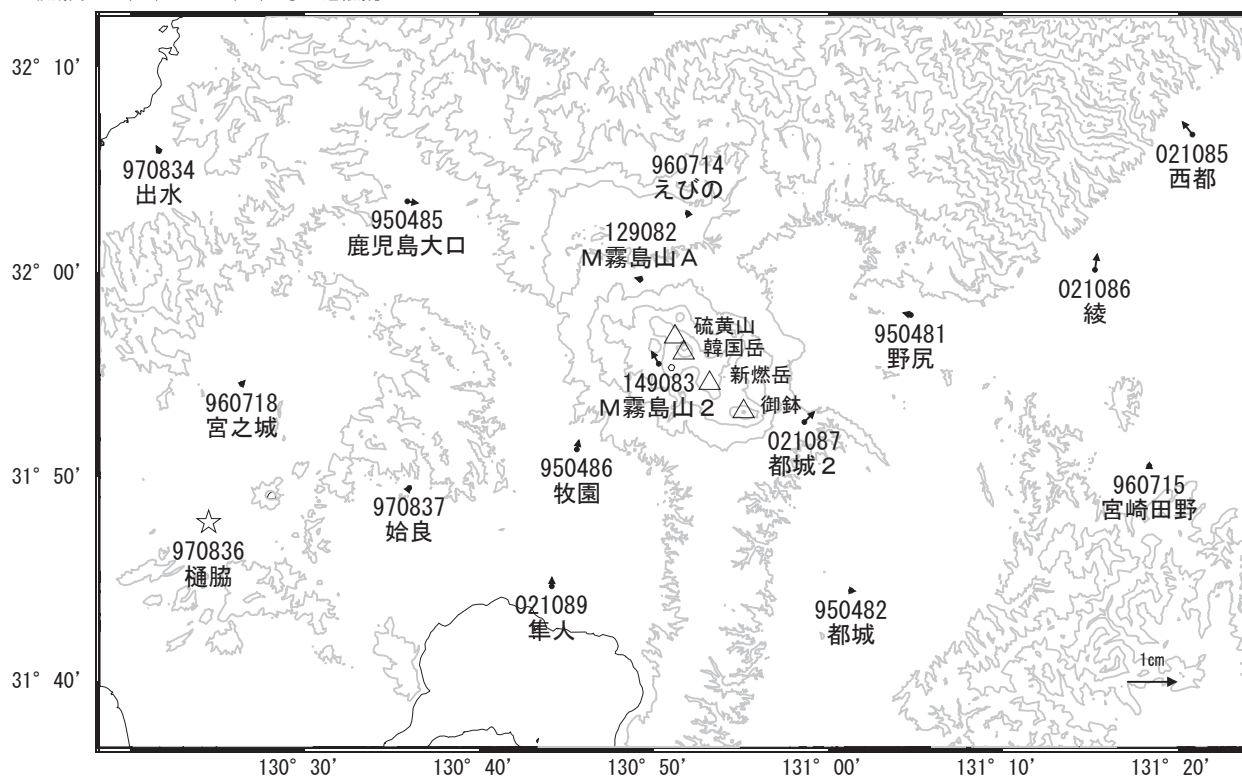
期間：2016/04/16~2017/05/08 JST



国土地理院

## 地殻変動

基準期間：2017/02/27~2017/03/08[F3:最終解]  
比較期間：2017/04/29~2017/05/08[R3:速報解]



☆ 固定局：樋脇(970836)

国土地理院

# 「だいち2号」観測データの解析による 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）の地殻変動

硫黄山の南西部で3月中旬以降に衛星に近づく地殻変動が見られており、膨張性の変動が生じているとみられます。

## 【解析結果】

衛星進行方向：北行

電波照射方向：右

入射角：43°

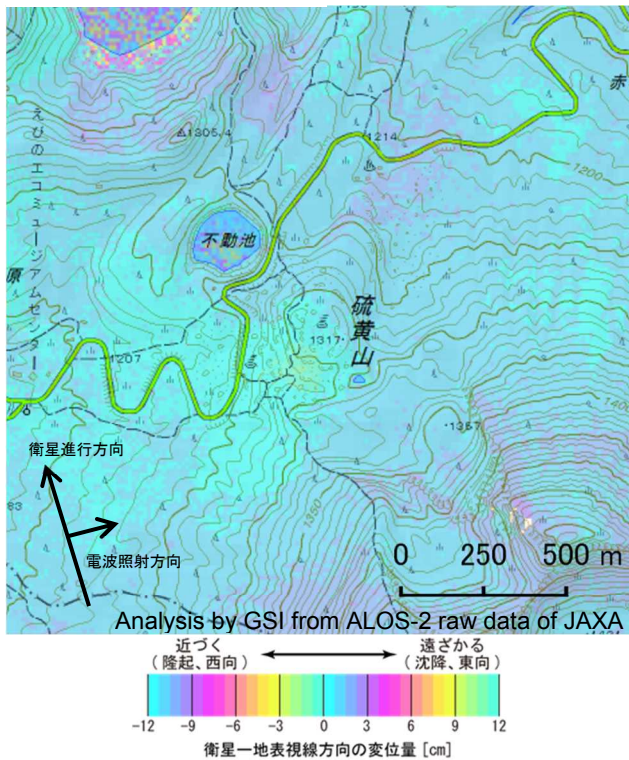


図1 2017年3月15日～2017年4月26日

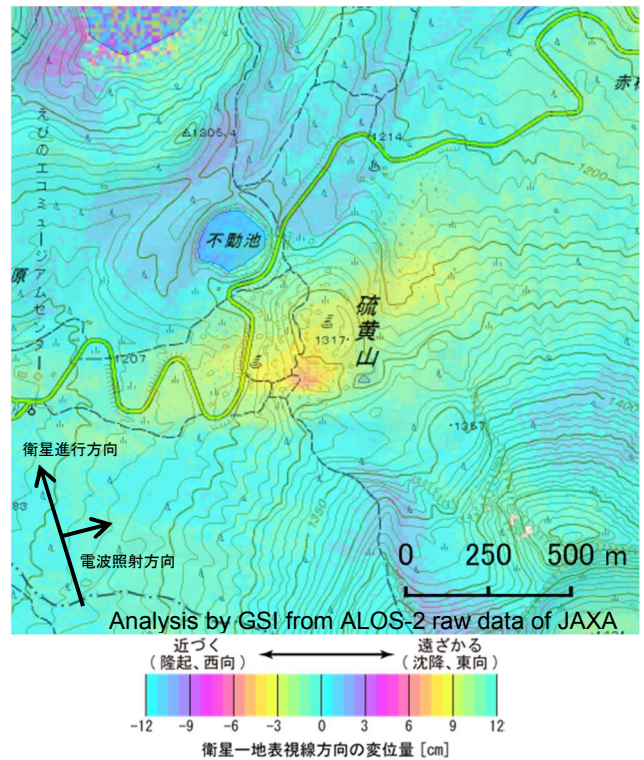


図2 2017年3月15日～2017年5月10日

＜解析結果からわかること＞

- ・2017年3月15日から2017年4月26日の間（6週間）では、硫黄山の南西部でノイズレベル※と同等ではありますが、最大2cm程度※の衛星に近づくわずかな地殻変動が見られます。
- ・2017年3月15日から2017年5月10日の間（8週間）においては、最大5cm程度※の衛星に近づく地殻変動が見られます。
- ・このことから、3月中旬以降に膨張性の変動が生じているとみられます。

※ 干渉 SAR の精度は一般的には数 cm 程度とされています。また、衛星の観測条件が異なる場合は、同じ地殻変動であっても解析結果の見え方や数値に違いが生じます。